

同時発表
東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社

平成30年9月28日
道路局 企画課

サービスエリアや「道の駅」における子育て応援の 今後の取組方針をとりまとめました

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要です。

このため、高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針をとりまとめました。

今後、高速道路会社や地方自治体と連携しながら、子育て応援施設の整備を加速してまいります。

<取組方針>

重点整備箇所 全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」
[220箇所] [269箇所]

整備目標

- (1) 基本的な機能
- | | |
|---|-----------------------|
| 〔 | ① 24時間利用可能なベビーコーナーの設置 |
| | ② 妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保 |
| | ③ おむつのばら売り |
| | ④ 施設情報の提供 |
| 〕 | |

- ・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する
- ・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する
- ・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

(2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める

※重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

<問合せ先>

国土交通省 道路局 企画課 しのだ むねすみ まつざき あきら 篠田 宗純、松崎 暁 (内線:37552、37558)

(代表)TEL:03-5253-8111 (課直通)TEL:03-5253-8485 FAX:03-5253-1618

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要であり、全国の高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援施設の整備を速やかに実施する。

重点整備箇所

全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」

整備目標

(1) 基本的な機能

①24時間利用可能なベビーコーナーの設置、②妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保、③おむつのばら売り、④施設情報の提供

- ・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する
- ・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する
- ・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

(2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める




※ 重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

今後の整備目標

施設	取組内容	現状	当面 (今年度中)	概ね3年以内 (2021年目標)
サービス エリア (全国220施設 [※]) <small>注: 現在、商業施設のある サービスエリア</small>	24時間利用可能な ベビーコーナー	73%	76%	100%
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	95%	100%	
	おむつのばら売り [※]	66%	100%	—
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	
国が整備した 道の駅 (全国269施設)	24時間利用可能な ベビーコーナー	10%	13%	100%
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	9%	42%	
	おむつのばら売り [※]	2%	50%	—
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	

※ おむつのばら売りについては、関係者の協力のもと実施していく

サービスエリアと道の駅における主な子育て応援施設の整備状況

<p>取組内容</p>	<p>24時間利用可能な ベビーコーナー (授乳コーナー、おむつ交換スペース)</p>  <p>・授乳コーナーとおむつ交換スペースを一体整備</p> <p>宝塚北SA(新名神高速道路)</p>	<p>妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース</p>  <p>道の駅「ゆとりパークたまがわ」(山口県)</p>	<p>おむつのばら売りでの販売</p>  <p>・子育て支援センターでスタッフが販売 ・トイレで販売を周知</p> <p>道の駅「国見あつかしの郷」(福島県)</p>
<p>サービスエリア (全国220施設^注)</p> <p><small>注:現在、商業施設のあるサービスエリア</small></p>	<p>整備済 73% (160施設)</p>	<p>整備済 95% (209施設)</p>	<p>実施中 66% (145施設)</p>
<p>国が整備した 道の駅 (全国269施設)</p>	<p>整備済 10% (27施設)</p>	<p>整備済 9% (24施設)</p>	<p>実施中 2% (6施設)</p>

(参考)サービスエリアにおける先進事例

新東名高速道路 NEOPASA岡崎（中日本高速道路株式会社）

- ベビーコーナーの整備やベビーカーの無料貸し出しのほか、妊産婦の方が利用しやすいよう屋根付きの優先駐車スペースに妊産婦を示すピクトグラムを表示
- 子どもも楽しめるよう、家族と一緒に食事できるスペース、屋外遊具を設置

【24時間ご利用可能なベビーコーナー】



【優先駐車スペースへのピクトグラム表示】



【ベビーカーの無料貸出】



【家族と一緒に食事できるスペース】



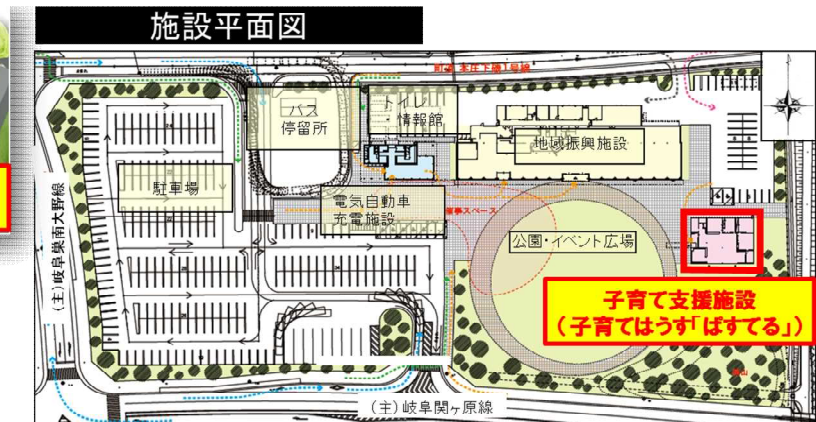
【遊具を設置した屋上広場】



(参考)道の駅における先進事例

道の駅「パレットピアおおの」(岐阜県揖斐郡大野町)

○「道の駅」内に子育て支援施設を整備。親子教室や子育てに関する相談・講習を実施するなどにより、地域の子育て世代を幅広く支援



<概要>

- 設置者:岐阜県大野町
- 平成30年7月 オープン



